



...とは言っても難しいことではありません。

言語は人格を司ります。面白い話ですが、外国人も日本語が上手になると、とても謙虚な人になります。逆に、日本人でも英語が話せるようになると、とても積極的な人になります。ですから英語でコミュニケーションを取るようになると自然に「新たな人格」が作られるものです。

当研究所では、独自の英語手法【俺のイングリッシュ】で、英語が苦手な人たちに、その呪縛から解き放つ啓蒙活動(?)を行っています、最近この手法の効果を感じました。

それは、Amazon Echo を使って感じたことです。ご存知かと思いますが、Amazon Echo はクラウド型のAIスピーカーで、さまざまなことを音声で指示できます。ところが、まだまだその能力は低く、普通の日本語で話しても言うことを聞いてくれないことが多くあります。

これを「英語的に」、主語と動詞を明確にすることで聞いてくれる傾向があります。(^^;) 主語を明確にし、短く論理的に話す、まさに【俺のイングリッシュ】の手法です。

CQ力を高めるためにも、英語が苦手な人は【俺のイングリッシュ】の研修を受けてほしいと思います。

┌

| 2 | 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

└

(1) 1月25日(木)に、下記のセミナーを開催します。

第11回セミナー 『外国人活用・成功する7つのポイント』

～あなたの同僚(部下)に外国人が来ても戸惑わないために～

【開催日】2018年1月25日(木)

【時間】14:00～16:00

【会場】星陵会館 (東京都千代田区永田町2丁目16-2)

グローバル化した現代、海外の多くの企業は世界にマーケットを求めただけでなく、人財も世界中に求めています。そして共に働くことで、経済発展をしています。日本人の私たちにできないはずはありません。私たちの『心の鎖国』を終わらせて、意識変革をするときです。

今回のセミナーでは、同僚・上司の視点からどうやって外国人従業員を活用するのか、そのために必要な『7つのポイント』を皆さんと学んで参ります。相手を変えることはできませんが、「自分」と「未来」は変えることができます。

無料のセミナーです。ご興味のある方は、是非お問い合わせください。

《申込用チラシ》

<http://globalforce.link/db-box/wp-content/uploads/2018/01/ddf5456a5c32536273175b5c4fc1d095.pdf>

┌

| 3 | 摩訶珍(まかちん)編集後記

└



」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

---

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)